

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072100502		
法人名	社会福祉法人御代田町社会福祉協議会		
事業所名	グループホームみよた		
所在地	長野県北佐久郡御代田町大字御代田1833-1		
自己評価作成日	令和 8年 2月 15日	評価結果市町村受理日	令和 8年 4月 2日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_022_kani=true&amp;lievsvocd=2072100502-00&amp;ServiceCd=320&amp;Tynessaroh">https://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_022_kani=true&amp;lievsvocd=2072100502-00&amp;ServiceCd=320&amp;Tynessaroh</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人ピュア		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 8年 3月 4日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

住み慣れた住居で最後まで過ごす事ができる様に可能な範囲で、介護、医療、地域と連携を取りながら支援している。入居されている方達の出来る事に目を向け、本人の持つ、能力や繋がりを活かしながら、個別に支援を行う様に心掛けている。開設当初から、地域の皆さんに支えられて事業を展開してきた。地域との繋がりを意識しながら、地域の拠り所となる、開かれた事業所を目指している。終末期になっても可能な範囲で最後までグループホームで過ごしていただける様に多職種連携を意識し、入居者の出来る事に目を向けながら、支援していきたい。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

ホームのある御代田町は雄大な浅間山の南麓に広がる人口約1万5千人の町で、北陸新幹線や上信越自動車道等に隣接し都市圏とのアクセス環境も良く、利便性と自然環境に恵まれて暮らしやすく、近年、首都圏からの移住者が増加していることでも知られている。その御代田町の社会福祉協議会法人本部と隣接して当ホームがある。開設から22年目を迎えており、令和4年4月に2床を増築し、計9床のグループホームとなっている。100歳の方を筆頭に、90歳以上の方が6名で平均年齢が90歳、平均介護度が2.7となっている。当ホームが開設したころは認知症であつても、家庭的な環境と地域住民との交流の下、入浴・排せつ・食事等の日常的な身のまわりのことを自分でできる方が多く、職員も日常生活上の世話と機能訓練を行い、能力に応じて自立した日常生活を営めるようにしていた。現状は当時のグループホームとはややかけ離れたつあり、支援が必要な利用者が多くなり、身体介護的にも関わる部分が増えつつある。そうした中、職員はホームの理念の「住み慣れた地域で、その人らしく、そして安心して暮らせるために」を念頭に、利用者が地域との関わりを継続できるように高齢者サロンへ参加したり、馴染みの美容院に家族と出掛けるなど、在宅時からの密接な関係が続くようになっている。毎月、写真が掲載されたホームの新聞「よりせい、向き合う」も211号に達し、裏面には職員が交替でその月の利用者の様子を記載し、家族に生活の様子が分かるようにしている。こうした流れの中、当ホームでは認知症対応型共同生活介護における見守り機器等のICT化を進めており、シート型離床センサーをベッドのマットレスの上に敷いて使用することで利用者の体動(寝返り、呼吸、心拍、睡眠状態)をデータとして無線LAN等で一元管理し、利用者の安全確保やQOL(生活の質)向上に活かしている。加えて、職員の、夜間の心身の負担の大幅な軽減にも結びつけ、介護人材の確保、働き方改革にも繋げている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	<input type="radio"/>	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	<input type="radio"/>	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	<input type="radio"/>	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている (参考項目:28)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				